



平成 24 年 10 月 25 日

各 位

上場会社名 日本化成株式会社
代表者 取締役社長 中村 英輔
(コード番号 4007)
問合せ先責任者 経理部長 関 信哉
(TEL 03-5540-5861)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間において、下記 1 の通り特別損失を計上いたしました。併せて、最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 11 日に公表した業績予想を下記 2 の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社小名浜工場硝酸・混酸製造設備については、収益性の低下等により厳しい状況が継続していることから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理が必要であると判断したため、減損損失 314 百万円を特別損失に計上いたしました。

同硝酸・混酸製造設備を含めたアンモニア系製品関連事業については、今後も徹底したコストダウン、生産効率のアップ等、更なる体質強化策に引き続き取り組んで参ります。

2. 業績予想の修正について

(1)平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,300	△210	△200	△210	△2.00
今回修正予想(B)	14,800	△140	5	△40	△0.38
増減額(B-A)	△500	70	205	170	
増減率(%)	△3.3	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	15,549	669	709	335	3.19

(2)平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,600	1,400	1,450	690	6.57
今回修正予想(B)	31,500	750	1,000	420	4.00
増減額(B-A)	△4,100	△650	△450	△270	
増減率(%)	△11.5	△46.4	△31.0	△39.1	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	32,905	565	963	372	3.54

(3)修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、機能化学品事業の一部が需要低迷等により厳しい状況で推移しましたが、無機化学品事業の一部及びエンジニアリング事業が比較的堅調であったこと等から、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益について、平成 24 年 5 月 11 日に発表した業績予想数値の修正を行うものです。

一方、平成 25 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、欧州債務問題に中国経済の減速傾向といった新たな懸念要素が加わる等、第 3 四半期以降の経済諸情勢が一段と不透明さを強める中で、上記機能化学品事業の需要の更なる落ち込みが見込まれること、またこれまで比較的堅調であった無機化学品事業の一部についても先行き需要の停滞感が予想されること等から、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について、平成 24 年 5 月 11 日に発表した業績予想数値を下回る見直しとなりました。

当社グループは、昨年 3 月の大震災以降、小名浜工場の復旧、プラントの運転最適化、要員効率化、諸経費対応を始めとするコストの削減、販売拡大努力等に心血を注いで参りましたが、第 3 四半期以降は、改めて当社グループ挙げて事業全般に亘る収益改善施策をよりスピーディーかつ徹底的に推進し、確実な成果に繋げるべく全力を尽くして参ります。

なお、今後の状況変化に伴い見直しが必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上